

平成23年度 定期総会開催

5月29日(日)、定期総会が中央公民館グリーンホールにて開催されました。震災と節電による活動の制約の中、今総会は大きな組織改革や規約改定等もあり、文団連としても重要な事として臨みました。



出席は、定数77名に対し委任含め69名で成立。能川理事の開会宣言の後、片桐会長は震災の影響で桜まつりが中止になった事、高齢化が進み、運営面で、より効率的に改革するべく組織を変える事、新設する常任理事会では少人数で審議して理事会に報告することで、文団連の運営が、より円滑に進められるようにしたいと述べました。次ぎに来賓の仲川市長、松本教育長、栗原市議会議長より、文団連の活動に対する敬意と期待が話された後、同じく来賓の向野生涯学習部長、白倉社会教育課長、利根川中央公民館長が紹介されました。



議長に中内理事を選出、議事に入り、小川理事の事業報告、華野理事の会計報告、津郷監査の会計監査報告を拍手で承認。第3号議案で役員構成、および常任理事会と事務局の新設が承認。第4号議案で理事会選出の新役員候補者を承認。つづいて今年度事業計画案、予算案も拍手で承認され、閉会となりました。

会員数

団体会員	24 団体	848 名
個人会員		25 名
登録会員	11 団体	200 名
賛助会員 (平成 22 年度)		54 名
会員総数		1127 名
文化ボランティア		9 名